

4ward Thinkers

瀬戸SOLAN学園初等中部
2025年度第4学年 学年通信
第2号 4月10日発行

春風に乗って。学びの旅へ!

春の暖かな陽ざしに包まれ、いよいよ新しい学年が始まりました。子どもたちは新しい教室、新しい仲間、新しい先生と出会い、ちょっぴり緊張しながらも目を輝かせて登校してきています。新たに編入生を迎え、4年生は69名でス

タートを切りました。これからこの仲間たちと、たくさんの学びと成長の時間を紡いでいけることを、とても楽しみにしています。

新学期が始まって3日が過ぎました。本格的に授業もスタートしています。各教科、さっそく子どもたちの意欲的な姿が見られました。



英語では、「スカベンジャーハント」と題して、校内を使ったビンゴゲームに挑戦しました。「英語で出されたお題に合うものを校内で見つけ、写真に撮ってKeynoteにまとめる」という活動です。友達と相談したり、見つけたものに喜んだりする姿から、英語と身近な生活をつなげて楽しむ姿が見られました。





4年3組の国語の授業では、「春のうた」という詩を通して、実際に春を感じながら音読していました。同じ詩でも読み方ひとつで雰囲気が変わることに気づいた子どもたちは、「春らしさってどんな感じ?」「明るくてやさしい感じ?」と、自分なりの表現を工夫していました。これからも言葉の力や表現の楽しさを味わってほしいと思います。

道徳や学級活動では、「自立と自律」をテーマに、自分のことを自分で決める力、そして自分を律する力について考えました。これから高学年に向かっていく中で、「先生に言われたから」ではなく、「自分で考えて、自分から行動する」ことを大切にしていきたいという思いを子どもたちに伝えました。自分の心と向き合いながら育っていく姿を見守ってきたいと思います。

新しい一年の始まりは、期待と不安が入り混じるものです。しかし、そんな中でも子どもたちは互いに声をかけ合い、励まし合いながら、一步一步前に進んでいます。これからの学びや成長を、保護者の皆様と一緒に見守り、支えていけることを心よりうれしく思います。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

